

2017年5月映画興行部門興行成績速報

5月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

660スクリーン **興行収入** **6,523,341,836 円** (前年比 105.6%)

5月主要稼働作品

『美女と野獣』『ワイルド・スピード ICE BREAK』『帝一の國』『名探偵コナン から紅の恋歌(ラブレター)』『追憶』『ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー:リミックス』『無限の住人』『スプリット』『ちょっと今から仕事やめてくる』『映画クレヨンしんちゃん 襲来!! 宇宙人シリリ』『劇場版 FAIRY TAIL DRAGON CRY』『LAST COP THE MOVIE』『メッセージ』『美しい星』『たたら侍』『ピーチガール』『家族はつらいよ2』『映画かみさまみならい ヒミツのここたま 奇跡をおこせ♪テップルとドキドキここたま界』『SING/シング』他

1月から5月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **30,393,855,124 円** (前年比 117.9%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上